

多世代交流部会 議事録	
日 時	平成24年5月18日（金）9：30 ～ 12：00
開催場所	かるがも 3階 団体交流室
出席者	大村、平野、木須、中居、秋元、飯島、赤坂、兼弘
作成者	兼弘

項 目	内 容
①オープニングイベントについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>すみれ通信掲載見送り。今後の広報上の取り扱いを慎重に検討。スペース名を「チャットカフェ」とすることを検討。</li> <li>7/17は各スペース10：00～16：00開館</li> <li>7/17のみでなく、後につながるイメージを発信。</li> </ul>
②広報について	<ul style="list-style-type: none"> <li>7/17のチラシを飯島さんが作成中。文言、内容を全員で精査して、5月中に完成させる。（飯島さんの所に5/30までにメールしましょう）</li> <li>ロゴ（山田さんと兼弘で作成）、写真、案内図を飯島さんに兼弘より送る。</li> <li>区からYCTVに取材依頼をかけてもらう。（区政推進に依頼）</li> <li>平野さん→清野さんから「まみたん」経由でFM横浜に広報ラインを検討。</li> <li>「リトルママ」にスポンサー依頼（赤坂さんより連絡）→リトルママ東京は閉鎖されたとのこと→再検討</li> <li>区長に部会としての活動趣旨説明の機会を作ってほしい。（区政推進に依頼）</li> </ul>
③マタニティー支援について	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊婦～子育て支援に繋げるマタニティー支援をどのように組み立ててゆくか？</li> <li>妊婦にPRする手段が無く難しい。妊婦は産むことに集中しているので、まちなかに出てきてもらうのが難しい。</li> <li>母子手帳配布時（妊娠3ヶ月）に広報できればよい。</li> <li>「こんにちは赤ちゃん訪問事業」ではチラシの配布が出来る。</li> <li>区内の出生児は毎年約1500人。未就学児まで含めると6倍の9000人になる。これに対する支援を目標としてゆきたい。</li> <li>保土ヶ谷区は出産率は高いが他の区に出て行ってしまいう率も高い。子育て世代が定住したくなる区にしてゆきたい。それが、部</li> </ul>

④その他	<p>会としての長期的な目標である。10年後、15年後の人口減少、超高齢化に備えた対策を・・・</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ そのためには、中高生等の若い世代にも拠点や施設、支援活動などの存在を体験しながら知ってもらい、記憶にとどめてもめることは重要である。</li><li>・ 桜ヶ丘高校に社協経由でイベントのボランティアを募集。</li><li>・ 国大の中に保育園が開設（ルナ保育園が運営に当たる）</li><li>・ 保土ヶ谷から取り組みのモデルを全国に発信！</li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 健康ドリンク…「スムーズイー」「ヒーリングハーブティー」等々健康ドリンクのレシピを発信する</li><li>・ 健康食育のテーマを各スペースで考える。</li><li>・ のぼりを6月中旬に向けて製作</li><li>・ 次回6/8 13:00～ かるがも3階 多目的室2</li></ul>
------	---